

R4. 8. 22	令和4年度	資料 5
佐世保市歯・口腔の健康づくり推進協議会		

佐世保市 歯・口腔の健康づくり推進計画

第10期 実施計画

【計画期間：令和4年度～令和5年度】

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和4年度～令和5年度)

《佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 基本目標・目標・指標一覧 及び 市の施策の6つの柱》 : 前年度より悪化

目標		指標		単位	策定時	年度		H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29中間 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4最終 (2022)
基本目標1 歯科疾患の予防																	
ア	健全な歯・口腔 の育成	a	3歳児でむし歯のない者の割合の増加	%	71.4	H23	目標	－	－	－	－	81.0	－	－	－	－	90.0
							実績	78.9	77.7	78.1	81.9	83.3	84.4	87.3	86.1	86.3	
イ	口腔状態の向 上	b	12歳児でむし歯のない者の割合の増加	%	57.8	H23	目標	－	－	－	－	61.0	－	－	－	－	65.0
							実績	64.3	68.4	69.1	63.8	69.9	70.4	73.5	72.4	73.1	
		c	14歳で歯肉に炎症所見を有する者の割合 の減少	%	29.9	H23	目標	－	－	－	－	27.0	－	－	－	－	20.0
							実績	22.7	25.4	27.1	23.4	20.7	19.0	24.6	19.4	23.5	
		d	17歳で歯肉に炎症所見を有する者の割合 の減少	%	31.1	H23	目標	－	－	－	－	28.0	－	－	－	－	25.0
							実績	31.2	29.2	29.0	30.7	27.5	26.1	27.1	28.4	18.6	
ウ	健全な口腔状 態の維持	e	20歳代で未処置歯を有する者の割合の減 少	%	58.6	H21～23	目標	－	－	－	－	52.0	－	－	－	－	45.0
							実績	55.1	60.9	52.4	59.3	44.5	61.3	53.2	52.4	44.2	
		f	40歳代で未処置歯を有する者の割合の減 少	%	42.5	H21～23	目標	－	－	－	－	26.0	－	－	－	－	10.0
							実績	41.0	47.4	53.1	38.4	42.6	38.0	35.4	45.0	36.3	
		g	20歳代で歯肉に炎症所見を有する者の割 合の減少	%	53.2	H21～23	目標	－	－	－	－	48.0	－	－	－	－	42.0
							実績	50.0	52.2	57.1	59.4	65.5	67.0	60.3	69.6	73.4	
		h	40歳代で進行した歯周炎を有する者の割合 の減少	%	51.7	H21～23	目標	－	－	－	－	43.0	－	－	－	－	35.0
							実績	40.8	36.2	40.3	44.9	49.5	48.0	44.1	44.4	39.5	
		i	40歳で喪失歯のない者の割合の増加	%	71.2	H21～23	目標	－	－	－	－	76.0	－	－	－	－	80.0
							実績	77.6	77.9	77.8	78.6	80.6	80.6	75.6	64.0	85.7	
エ	歯の喪失防止	j	60歳代で未処置歯を有する者の割合の減 少	%	36.5	H21～23	目標	－	－	－	－	23.0	－	－	－	－	10.0
							実績	36.5	41.0	34.4	34.0	34.7	37.7	35.9	34.5	37.9	
		k	60歳代で進行した歯周炎を有する者の割合 の減少	%	71.6	H21～23	目標	－	－	－	－	65.0	－	－	－	－	59.0
							実績	61.1	52.9	61.5	62.5	63.5	60.4	57.1	57.9	58.9	
		l	60歳で24本以上の自分の歯を有する者の 割合の増加	%	62.6	H21～23	目標	－	－	－	－	66.0	－	－	－	－	80.0
						実績	61.8	74.0	77.1	77.1	73.7	77.9	84.6	84.0	86.1		
		m	80歳で20本以上の自分の歯を有する者の 割合の増加	%	35.9	H21～23	目標	－	－	－	－	43.0	－	－	－	－	60.0
							実績	21.3	43.5	51.3	50.8	66.0	50.9	65.9	71.4	59.1	
基本目標2 生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上																	
オ	口腔機能の獲 得	n	3歳児での不正咬合などが認められる者の 割合の減少	%	10.9	H23	目標	－	－	－	－	10.5	－	－	－	－	10.0
							実績	9.8	14.8	11.9	11.0	10.5	9.8	11.4	11.2	14.0	
カ	口腔機能の維 持・向上	o	60歳代で咀嚼に支障がない者の割合の増 加	%	87.4	H25	目標	－	－	－	－	－	－	－	－	－	98.0
							実績	87.4	90.4	92.9	93.6	93.4	93.7	97.5	94.7	95.3	
基本目標3 定期的に口腔保健サービスを受けることが困難な者に対する歯科口腔保健																	
キ	定期的な口腔 保健サービスの 推進	p	障がい児でかかりつけ歯科医を持つ者の割 合の増加	%	57.4	H23	目標	－	－	－	－	66.0	－	－	－	－	75.0
							実績	54.3	60.0	54.5	65.5	61.5	58.3	66.5	60.3	63.1	
		q	障がい者でかかりつけ歯科医を持つ者の割 合の増加	%	66.2	H18	目標	－	－	－	－	71.0	－	－	－	－	75.0
							実績	－	－	－	68.4	72.2	71.5	72.8	75.5	76.5	
		r	介護老人福祉施設・介護老人保健施設での 定期的な歯科検診実施率の増加	%	29.6	H25	目標	－	－	－	－	40.0	－	－	－	－	50.0
							実績	29.6	－	－	24.1	－	－	－	－	－	37.0
s	障がい者(児)の入所中の施設での定期的 な歯科検診実施率の増加	%	75.0	H25	目標	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－	100.0		
							実績	75.0	－	－	75.0	－	－	－	－	－	42.9

市の施策 6つの柱		第9期 実施計画 事業数	第10期 実施計画 事業数
1	関係者の 連携促進	4事業	5事業
2	歯・口腔 の健康づ くりに関 する知識 の普及	16事業	16事業
3	歯科健診 の利用促 進及び歯 科疾患の 予防の推 進	9事業	9事業
4	定期的に口 腔保健サー ビスを受け ることが困 難な者に関 する対策	3事業	3事業
5	教育、保 健医療、 福祉関係 者等の歯・ 口腔に関 する知識 の向上	1事業 (再掲事業)	1事業 (再掲事業)
6	歯・口腔 の健康づ くりに関 する情報 の収集	1事業	1事業

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	1	関係者の連携促進
--------	---	----------

【実施計画】														《参 考》 (単位:千円)			
事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野	指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
1	キ	子ども発達センター 歯科事業 関係者会議	子 発 ・ 健 づ	委託先である長崎大学小児歯科・歯科医師会と子ども発達センター・子ども保健課・健康づくり課担当者と協議を実施している	歯みんぐルームや摂食嚥下などの事業について次年度に向け、外部および職種間連携を強化するため協議をおこなう	長崎大学・歯科医師会・子ども発達センター・子ども保健課・健康づくり課	開催回数		目標	1	1	1	例年、事業の反省や事業の展開、関係者間相互の情報共有などがやりとりできる貴重な場となっている。令和3年度はオンラインでの会議となった。	事業費	72	62	
										1			引き続き実施				
							妊娠	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)				
2	ア	歯科保健 学校教育 関係者作業部会	学 校 保 健 課	歯科医師会の子ども期担当と小・中学校校長会・養護教諭部会・保健主事部会・子ども保健課・健康づくり課・教育委員会(学校保健課)で学校歯科保健についての協議を実施している	佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画の基本理念実現のために「生涯を通じて主体的に歯及び口腔の健康づくりに取り組むことができる園児・児童・生徒の育成」を図る一助とする	歯科医師会・小中学校長会・養護教諭部会・保健主事部会・子ども保健課・健康づくり課・学校保健課	開催回数		目標	2	2	2	子ども期歯科保健研修会について毎年協議を進めている	事業費	61	61	
	イ									2			引き続き実施				
	オ						妊娠	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)				
3	ア	デンタル フェスティ バル関係 者合同協 議会	健 康 づ く り 課	毎年、6月の第1日曜日に実施しているデンタルフェスティバル開催に向けてイベント内容や役割などについて参加関係者間と協議を実施している	デンタルフェスティバルにおける関係者間の連携を強化するため協議をおこなう	協議会委員	開催回数		目標	3	3	3	例年、新年度当初の開催のため、前年度2月からの協議会の開催をおこなうなど、企画調整についての検討を重ねており、開催負担金を捻出し、連携協力を図っている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりデンタルフェスティバルが中止になったため、協議会の回数が減少し、2回の内1回はオンラインで開催した。	事業費	339	330	
	ウ									2			引き続き、開催年度に入ってから協議会開催ではなく、前年度末からの協議会を関係団体と検討していく。				
	オ						妊娠	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)				
4	ア	佐世保市 歯・口腔の 健康づくり 推進協議 会	健 康 づ く り 課	基本計画の評価・見直しに関する審議や関係者間との情報交換などを協議している	歯・口腔の健康づくりに関する施策を効果的・効率的に進めるために関係者間の連携を促進させること	協議会委員	開催回数		目標	1	2	2	市民全体の口腔の健康づくりに寄与する協議の場として充実させていくことを目指している。	事業費	277	1,010	佐世保市歯・口腔の健康づくり専門部会(施策1ーNo.5を含む)
	ウ									1			関係者団体等との連携の働きかけや情報提供の充実を図っていくと共に、本計画の最終評価(令和4年度)と次期計画策定(令和5年度)に向け子ども期と成人・高齢期の2つの専門部会の立ち上げ、協議を進めていく。				
	オ						妊娠	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)				
5 (新規)	ア	佐世保市 歯・口腔の 健康づくり 専門部会	健 康 づ く り 課	作業部会による基本計画の最終評価・見直しに関する審議や次期計画策定の協議をおこなう	歯・口腔の健康づくりに関する施策を効果的・効率的に進めるために関係者間の連携を促進させること	専門部会委員	開催回数		目標	-	4	4	基本計画の最終評価および次期計画策定に向け、新たに子ども期と成人・高齢期の2つの専門部会を設置し協議をしていく。	事業費		施策1ーNo.4に含まれる	
	ウ									-			次期計画策定(令和5年度)まで、専門部会で審議していく。				
	オ						妊娠	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)				
	キ																

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	2	歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及
--------	---	---------------------

【実施計画】

《 参 考 》

(単位:千円)

事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野								指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
1	ウ	妊婦相談	子ども保健課	中央保健福祉センターにおいて初めて出産を迎える妊婦に対して、歯科相談や妊娠中の口腔内の特徴や歯周病と低体重児、早産との関係などについて伝える	妊娠中の口腔内の事やお腹の子どもへの影響などを伝えることによって口腔内の大切さを知ってもらう	妊婦								妊婦相談来所者のうち歯科相談者数		目標	-	600	600	母子保健法第16条に基づき実施	事業費	0	0	職員対応の為予算計上なし
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	単位	人										
						○	-	-	-	-	-	-												
2	ウ	マタニティ学級	子ども保健課	主に初めて出産を迎える妊婦に対して妊娠中の口腔内の特徴やお腹の中の子どもの歯のこと、生まれてきた後の口腔ケアについて伝える	妊娠中の口腔内の事やお腹の子どもへの影響や口腔ケアなどを伝えることによって自分自身と子どもの口腔内の大切さを知ってもらう	妊婦								マタニティ学級における歯科健康教育受講者数		目標	-	-	-	母子保健法第9条に基づき実施。奇数月に開催しているが、令和3年度はコロナの影響により、6回中4回開催となったため、受講者数が減少した。	事業費	0	0	職員対応の為予算計上なし
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	単位	人										
						○	-	-	-	-	-	-												
3	ア オ	歯科健康教室	子ども保健課	市内のサークルや保育所・幼稚園などで歯科健康教育や相談などを実施	園児に対して口腔の大切さを伝えるとともにこの時期の口腔のケアや特徴など知識の普及と、歯科に関する相談を受けることにより保護者の悩みを解消させる	乳幼児と保護者								開催箇所数		目標	15	15	15	サークルや保育所・幼稚園などから依頼を受け歯科衛生士が出向き、健康教育と相談を実施している。コロナ禍の影響でキャンセルになることが多かった。	事業費	94	94	
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	単位	か所										
						-	○	-	-	-	-	-												
4	ア イ オ	歯と口の健康週間図画・ポスター展、表彰式	学校保健課	幼児・児童・生徒から広く口腔衛生に関する図画・ポスターを募集する	図画・ポスターを描く活動を通して、歯科疾患の原因や予防、歯科保健への理解を深める機会とする	市内中学校以下の幼児・児童・生徒								ポスター出品数		目標	200	200	200	園児・児童生徒が歯科保健への理解を深める機会となっている。令和3年度は表彰式はコロナの影響により、開催しなかったが、令和4年度は博物館島瀬美術センターにて展示をし、デンタルフェスティバルにて表彰式をまちなかコミュニティセンターにて開催した。	事業費	174	183	
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	単位	枚										
						-	○	○	-	-	-	-												
5	ア イ オ	よい歯の表彰・子ども期歯科保健研修会	健づくり・学保・子保	歯科保健の取り組みを実施した市内の保育所・幼稚園・小中学校へ表彰をおこない、口腔の健康づくりに関する研修会を開催	子どもたちの口腔の特徴やその変化について、研修会等とおして、正しい知識の習得と食生活の改善を図る	保育所・幼稚園・小中学校の教職員・歯科関係者・保護者・一般など								研修会参加人数		目標	380	380	380	歯科医師会の協力のもと、研修会を開催。講演会の開催により関係者の歯科保健の知識の向上につながっている。令和3年度はYouTubeによるオンライン形式で実施した。	事業費	368	368	
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	単位	人										
						-	○	○	-	-	-	-												

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	2	歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及
--------	---	---------------------

【実施計画】														《参 考》 (単位:千円)		
事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野	指標名		R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
6	ア	子育てサポーター養成講座	子ども保健課	グループ活動や保健活動を支える市民に、乳幼児健診における歯科の現状や指導内容などについて健康教育を実施	乳幼児健診での口腔の様子やこの時期の特徴について受講者に向けて知識を普及し、市民へ情報を伝える	養成講座参加者 妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児) - ○ - - - - -	養成講座参加者数 単位 人	目標	15	15	15	R3年度の子育てサポーター養成講座は、予定どおり開催した。	事業費	0	0	職員対応の為予算計上なし
	オ							実績	6			感染状況を見ながら引き続き継続				
7	ウ	高島・黒島地区保健活動	健康づくり課	高島・黒島地区において健康教育や健康相談を実施	無歯科医地区の離島では歯科を受診する機会が少ないため、重症化する前の予防として口腔内について情報提供をおこなう	高島・黒島地区住民 妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児) - - - ○ ○ - -	情報提供回数 単位 回	目標	3	3	3	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で健康教育は実施を見合わせた。チラシ配布実施したが、新型コロナウイルス感染症対応による業務縮小のため1回のみ実施。令和3年度から健康教育ではなく、チラシやパンフレット配布にて情報提供を実施した。	事業費	1,629	1,644	
	エ							実績	3			チラシやパンフレットを年3回ほど配布し、健康情報の提供を行う。出前講座等を広報し、依頼があった場合は講座が実施できるように体制を作る。※新型コロナウイルスの影響で中止もありうる。				
	カ															
8	ウ	健康相談健康教育	健康づくり課	4か所の老人福祉センター等において歯科衛生士による嚥下体操や個別の歯科健康相談を実施(※令和3年度からは1か所廃止となり3か所となる)	口腔の健康保持・予防に関する知識を持っている人を増やす	65歳以上の市民 妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児) - - - - ○ - -	健康相談・教育の実施回数 単位 回	目標	3	3	3	老人福祉センター等において6月と11月時期に実施している。各施設において利用者数の減少が見られる。1か所は新型コロナウイルスの影響で休館となった。また、1か所閉館に伴い回数減。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる可能性あり。	事業費	20	22	
	エ							実績	3			利用者にとって身近な場所で健康相談を受けられるよう今後も継続していく。				
	カ															
9	ウ	介護教室	長寿社会課	介護方法・技術の習得、介護サービスについての情報提供、助言を主な内容とした「介護教室」を市内各圏域で開催(委託事業で実施し、テーマの中から事業者が選んで実施)	介護者が介護教室に参加し、介護に関する情報提供や助言、指導を受けることで、安心して介護に励むことができるようになる	介護をしている市民や介護に関心のある市民 妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児) - - - - ○ ○ -	口腔ケアに関する教室の実施回数 単位 回	目標	3	4	4	介護サービスに関する情報提供については、介護保険制度の浸透や各種サービスによって普及啓発はできてきている。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響で中止となった。	事業費	1,424	1,428	※事業費は介護教室事業の全体額
	エ							実績	0			高齢者の増加に伴い、事業へのニーズも高まると予想されるため、今後も継続して事業を行っていく。				
	カ															

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	2	歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及
--------	---	---------------------

【実施計画】

《参 考》

(単位:千円)

事業No.	関連する目標		事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野								指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
10	エ	カ	介護予防・生活支援サービス事業(きらっと元気教室)	長寿社会課	介護予防を目的とした教室運動機能向上と認知機能低下予防のプログラムを実施。また、口腔機能向上・栄養改善の健康教育をおこなう。令和2年度～面談や運動プログラムを中心に実施し、セルフマネジメントの定着を目指す。口腔機能の向上・栄養改善の健康教育を行う。	対象者の状態に応じた個別のプログラムを設定し、機能向上を図ることで、地域において自立した日常生活を送り、要介護状態にならないようにする。	事業対象者(基本チェックリスト該当者)・要支援認定者のうち、短期集中予防サービスが必要と認められた者令和2年度～末期がん、難病、認知症、精神疾患を有しないものとする。								きらっと元気教室に参加した高齢者のうち、口腔機能向上の健康教育を実施した割合		目標	100	100	100	平成29年4月から、介護予防・生活支援サービス事業の中で実施している。年々参加者が減少していたため、事業内容の見直しを行い、令和2年度以降はセルフマネジメント能力の向上を目的として、面談プログラムと運動プログラムを中心に実施。さらに口腔機能向上と栄養改善プログラムを1回ずつ取り入れて実施している。	事業費	4,192	5,823	※事業費はきらっと元気教室の全体額
							妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児)											実績	100	/	/				
							- - - - ○ - -								単位	%									
11	アイ	デンタルフェスティバル	健康づくり課	毎年、6月第1日曜日に市民へ向けて、口腔の中や栄養などに関する様々な相談、情報提供、禁煙相談などを実施	6月4日～6月10日の「歯と口の健康週間」にあわせ、正しい知識を普及啓発するとともに、予防に関する適切な習慣の定着を図る	市民								来場者数		目標	3,000	3,000	3,000	平成27年度から、6月第一日曜日にまちなかコミュニティセンターにおいて歯科関係者のみならず、薬剤師会、看護協会等の他団体とイベントを開催しているが、新型コロナウイルスの影響から令和3年度も令和2年度に引き続き、中止となり、代わりに11月の月間フリーペーパーに歯科保健情報提供をおこなった。令和4年度は感染予防対策を行いながら屋外でのイベント開催とした。	事業費	340	340		
	妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児)										実績	-	659	/	従来開催していた屋内でのイベントではなく、人との接触を避けるため屋外でのイベントで実施する。										
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○								単位	人															
12	エ	8020認定証発行事業	健康づくり課	80歳以上で自分の歯が20本以上持っている方に対し「8020認定証」を郵送する	健康な口腔を保持し、豊かな老後を迎えることが出来るように健康な口腔を有する者を表彰し「8020運動」達成に向けての運動を推進する	80歳以上の市民								発行者数		目標	24	24	24	80歳以上で20本以上の自分の歯を持つ高齢者へ認定証という形でお口の健康づくりへの「きっかけづくり」や「やりがいづくり」を継続していってもらうように事業を実施している。	事業費	5	5		
	妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児)										実績	10	/	/	成人歯科健診を受診した方に認定証発行するため、情報提供をおこなう。75歳以上の方が利用する課内の敬老乗車証発行窓口で簡易ポスター掲示している。										
	- - - - ○ - -								単位	人															
13	ア	子育て支援センター連携強化事業	子ども保健課	歯科衛生士等が定期的に11か所の子育て支援センターが実施している教室等に出向き、相談事業を行う	支援が必要な親子が妊娠婦や乳児期に、地域で安心して子育てできるよう、保健師や歯科衛生士等が支援センターと連携の強化を図る	乳幼児と保護者・妊婦								開催回数		目標	24	27	27	平成28年度から子育て支援センター5か所での歯科相談(15回)を実施しており、平成31年度からは公立の子育て支援センターでの巡回相談を追加し、歯科相談の充実を図っている。令和3年度は中部子育て支援センターが民間委託になって0歳の会が年度途中より開催されたため、歯科健康教室での申し込みで対応した。コロナ禍で中止になったため目標に到達できなかった。	事業費	90	106		
	妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児)										実績	15	/	/	より身近な地域で歯科相談を受けられるよう、子育て支援センターでの歯科相談は継続し、歯科相談の充実を図っていく。										
	○ ○ - - - -								単位	回															

市の施策の柱	2	歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及
--------	---	---------------------

[illegible]

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	3	歯科健診の利用促進及び歯科疾患の予防の推進
--------	---	-----------------------

【実施計画】															《参 考》		(単位:千円)							
事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野							指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)			R3予算	R4予算	備 考
1	ア	1歳6か月児歯科健診	子ども保健課	中央保健福祉センターや東部保健福祉センター、江迎、小佐々において歯科健診を実施	乳歯萌出の時期に保護者に対し歯口清掃の習慣づけについて説明し、歯科医師による歯科健診を実施	1歳6か月児							歯科健診受診者数		目標	-	-	-	母子保健法第12条に基づき実施 健診結果を踏まえ早期のう蝕予防のために歯科衛生士による個別歯科保健を実施	事業費	1,488	1,474	No.2を含む	
	オ																							
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	1,557			引き続き実施							
						-	○	-	-	-	-	-		単位	人									
2	ア	1歳6か月児健診6か月後フォロー事業	子ども保健課	1歳6か月児健診でフォローが必要と判断された幼児にアンケートにて状況調査と2歳児の歯科健診を実施する。	保護者に対し、歯の大切さ、生活習慣の見直しなどを意識付け、健全な口腔機能の維持を図る	2歳児(1歳6か月児でフォローに挙げた幼児)							アンケート回収率		目標	88.0	88.0	88.0	アンケートの返信がなかった方へ電話での聞き取りや、返信依頼の声をかけにより回収率が高くなった。しかし、転出や電話をしても通話不能や電話番号が変更になっていることも多く、回収率は100%になる可能性は低い	事業費	1,488	1,474	No.1を含む	
	オ																							
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	85.1			引き続き、アンケートの返信がない方に電話での聞き取り調査を行い、生活指導や受診勧奨につなげていく							
						-	○	-	-	-	-	-		単位	%									
3	ア	3歳児歯科健診	子ども保健課	中央保健福祉センターや東部保健福祉センター、江迎、小佐々において歯科健診を実施	保護者に対し、仕上げ磨きの必要性およびむし歯の増加時期についての説明し、歯科医師による歯科健診を実施	3歳児							歯科健診受診者数		目標	-	-	-	母子保健法第12条に基づき実施 健診結果を踏まえ予防処置の必要性とかかりつけ歯科での継続的な歯科健診について歯科衛生士による個別歯科保健を実施	事業費	1,525	1,343		
	オ																							
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	1,326			引き続き実施							
						-	○	-	-	-	-	-		単位	人									
4 重点 施策	ア	保育所・幼稚園・小学校におけるフッ化物洗口の実施	保幼・学保・健づ	市立の保育所・幼稚園・小学校におけるフッ化物洗口の実施。私立の保育所・幼稚園に対する補助金の交付	社会全体でむし歯予防に取り組むことが重要であり、地域全体の子どもたちに対して平等なむし歯予防対策として集団によるフッ化物洗口の導入を推進し、市内の子どものむし歯の低減を図ることを目的とする	保育所・幼稚園に通う幼児、小学生							実施施設率		目標	100	100	100	各施設職員および保護者のフッ化物洗口に関する知識の向上を図るとともに、職員、保護者、歯科医師等が、それぞれの役割分担を認識する必要がある。コロナの影響により、フッ化物洗口を一時中断していた施設もあった。	事業費	3,106	4,163	健康づくり課 1,298 学校保健課 2,865	
	イ																							
						妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	85.2			未実施の園に対し、個別にフッ化物洗口について園歯科医からの知識および実施への情報提供をおこなっていく。また、フッ化物洗口を中断している施設においても強制はできないが、子ども達のむし歯予防にとっては重要な事業であることを伝える必要がある。							
						-	○	○	-	-	-	-		単位	%									
5	ウ	成人歯科健診PR	医療保険課	特定健診・若年者健診受診者に対し、勧奨はがき及び健診会場や結果説明会等で成人歯科健診に関するPR活動を行う。	糖尿病と歯周病の関連性から、特定健診・若年者健診受診者に対し、成人歯科健診のPR活動を行い、受診に繋げるにより健康寿命の延伸を図る。	・特定健診…佐世保市国保に加入の40～74歳 ・若年者健診…佐世保市国保に加入の30～39歳							特定健診・若年者健診受診者数に対するPR活動実施率		目標	100	100	100	佐世保市成人歯科健診事業の広報活動を実施している。	事業費	284	221	事業費については、若年者健診の勧奨はがきの中で成人歯科検診のPRを行っているため、若年者健診にかかるはがき代を記載している。	
	エ																							
	カ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	100			引き続き、広報活動を行う。							
						○	-	-	○	○	-	-		単位	%									

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	3	歯科健診の利用促進及び歯科疾患の予防の推進
--------	---	-----------------------

【実施計画】															《参 考》		(単位:千円)						
事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野							指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
6 重点 施策	ウ	成人歯科健診(委託)	健康づくり課	委託歯科医療機関にて歯科健診を実施	かかりつけ歯科医を持ってもらうためのきっかけとなることを目的に実施	18歳以上(高校生を除く)の市民							受診者数		目標	1,000	1,000	1,000	例年通り、成人歯科健診に関する周知を図り、40歳・50歳・60歳の節目の市民には前期と後期に分けて無料ハガキの送付を実施した。今回、国のモデル事業として後期の対象者にはナッジ理論を活用した圧着はがきにて案内を実施した結果、令和2年度の後期の受診者数と比較すると令和3年度は1.5倍受診者数が伸びた。	事業費	3,098	3,385	
	エ																						
	カ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	715	/	/	今回、ナッジ理論を活用した圧着はがきを節目年齢の市民へ送付したが、一定の効果も見られたことから、今後も対象者へは歯科保健情報を掲載したはがきを送付するようにしていく。						
						○	-	-	○	○	-	-						単位	人				
7 重点 施策	ウ	成人歯科健診(所内)	健康づくり課	中央保健福祉センター6階歯科室にて指定の火曜日と総合健診実施日にあわせて歯科健診を実施	口腔に関する相談の機会を設けること、かかりつけ歯科医を持ってもらうためのきっかけとなることを目的に実施	18歳以上(高校生を除く)の市民(20歳未満の妊産婦を含む)							受診者数		目標	350	350	350	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により集団検診方式で実施される歯科健診が1回中止となった時期もあったが、総合健診に併せた歯科健診が実施できた。個別予約制の歯科健診については、セカンドオピニオンとして中央保健福祉センターで受診できる機会が提供できている	事業費	1,629	1,665	No.8を含む
	エ																						
	カ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	131	/	/	引き続き実施						
						○	-	-	○	○	-	-						単位	人				
8 重点 施策	ウ	成人歯科健診(離島歯科健診)宇久・黒島・高島	健康づくり課	離島地区の集団住民健診にあわせて歯科健診を実施	歯科健診が受診しにくい離島地区ということで、島民のむし歯と歯周疾患の予防促進をおこなうためのもの	20歳以上の市民							受診回数		目標	5	5	5	長崎大学へ委託し、宇久地区は3日間、高島・黒島は、各1日間の集団健診を実施した。	事業費	1,629	1,665	No.7を含む
	エ																						
	カ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	5	/	/	宇久地区については、3日間とも宇久保健福祉センターにて実施したが、神浦地域においては実施していないため、次年度より地域を拡大して実施するか検討の必要がある。						
						-	-	-	○	○	-	-						単位	回				
9	ウ	妊産婦歯科健診(若年)	子ども保健課	20歳未満の妊産婦に対して成人歯科健診と同様の歯科健診を自己負担金無しで実施	妊産婦期はむし歯や歯周病が悪化しやすいため、早期に歯科疾患を発見し、適切な治療を受けるきっかけとなることを目的に実施	20歳未満の妊産婦							受診者数		目標	2	2	2	平成27年度より妊産婦のみ自己負担金無しで受診できるようにしている。	事業費	7	7	
	エ																						
	カ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	3	/	/	令和3年度より母子健康手帳別冊の中に妊産婦歯科健診無料受診券を作成し、配布している。						
						○	-	-	-	-	-	-						単位	人				

市の施策の柱	4	定期的に口腔保健サービスを受けることが困難な者に関する対策
--------	---	-------------------------------

【実施計画】 《参 考》 (単位:千円)

事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野	指標名		R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
1	キ	歯みんぐ ルーム	子ども 発達 セン ター	歯科医院での受診が 難しい子どもを対象 に、むし歯や口腔の機 能を相談を受け、歯科 医師による歯科相談・ 健診と歯科衛生士によ る歯みがき指導を実施	歯科健診を実施 し、障がいと口腔の リスクの程度に応 じた、かかりつけ歯 科医につなぐ	障がい児および歯科医院 に受診しにくい子ども	受診児数	目標	64	64	64	歯科疾患のリスクの高い子どもは、より専門性のある かかりつけ歯科医を持つことの大切さを伝える必要 がある。また、身体面や栄養面で気になるようであれば、 保健師や栄養士にも歯科健診後に繋げるようにしている。 ホームページによる広報や各種健康教育、子ども発 達センター、保健師からの情報提供を充実させていく	事業費	433	433	
									実績	44						
									単位	人						
2	キ	障がい者 (児)かかり つけ歯科 登録医チ ラシ	障 がい 福 祉 課	窓口や健康教育の際 に障がい者(児)のか かりつけ歯科医登録医 のチラシ配布	日頃、歯科医院に かかることが難しい 方へ登録医を紹介 し、受診を勧奨する	障がい者(児)	更新回数	目標	1	1	1	窓口や健康教育で相談を受けた際に配付をしている が、本人が嫌がるなど受診するまでに至らなかったり、 受診継続が難しいという理由でかかりつけ医を 持たない人が多いのが現状である。 必要時に最新のチラシを配布し、かかりつけ医を持つ ことの重要性を伝えていく。また、家族にかかりつ け医をもつ重要性を伝えるため、事業所研修を活用 し、福祉サービス事業所にも働きかけていく。	事業費	0	0	
									実績	1						
									単位	回						
3	キ	歯科保健 健康教育	障 がい 福 祉 課	市内の障害者通所施 設に対して、歯科の健 康教育(講話やブラッ ッシング指導)を実施	日ごろのケアやか かりつけ医の重要 性を理解してもらう	障がい者	事業所数	目標	50	50	50	日頃のケアや相談対応する職員の歯科保健に対す るさらなる意識向上を考慮した方法を検討する必要 がある。歯科受診の必要性等についても、健康づく り課歯科衛生士と協力し、事業所研修を通じて多く の福祉サービス事業所に継続した周知を図る。令和 3年度は障がい者施設職員に対し、オンライン研修 を実施した。 健康づくり課歯科衛生士と協力し、事業所研修での 講話を通じて多くの福祉サービス事業所に歯科受診 の必要性、ブラッシング指導など継続した周知を図 る。健康づくり課歯科衛生士との連携により、出前講 座の事業を活用し、健康教育を行っていく。	事業費	0	0	
									実績	61						
									単位	か所						

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	5	教育、保健医療、福祉関係者等の歯・口腔に関する知識の向上
--------	---	------------------------------

【実施計画】《参 考》 (単位:千円)

事業No.	関連する目標	事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野							指標名			R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考
1	ア	よい歯の表彰・子ども期歯科保健研修会【再掲】	健 づ ・ 学 保 ・ 子 保	歯科保健の取り組みを実施した市内の保育所・幼稚園・小中学校へ表彰をおこない、口腔の健康づくりに関する研修会を開催	子どもたちの口腔の特徴やその変化について、研修会等をとおして、正しい知識の習得と食生活の改善を図る	保育所・幼稚園・小中学校の教職員・歯科関係者・保護者・一般など							研修会参加人数		目標	380	380	380	歯科医師会の協力のもと、研修会を開催。講演会の開催により関係者の歯科保健の知識の向上につながっている。令和3年度はYouTubeによるオンライン形式で実施した。	事業費	368	368	施策2-5
	イ																						
	オ					妊産	乳幼	学齢	成人	高齢	援・障	障(児)	実績	640			感染状況を見ながら引き続き実施予定						
						-	○	○	-	-	-	-						単位	人				

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 第10期 実施計画(令和3年度～令和5年度)

市の施策の柱	6	歯・口腔の健康づくりに関する情報の収集
--------	---	---------------------

【実施計画】《参 考》 (単位:千円)

事業No.	関連する目標		事業名称	課	事業内容	目的	対象者、ライフステージ・分野								指標名		R3目標	R4目標	R5目標	現状と課題(上段)・今後の方向性(下段)		R3予算	R4予算	備 考	
1	ア	イ	情報収集	健 づ	国・県をはじめ他都市の歯科保健に関する情報の収集を図る(統計管理)	各ライフステージごとの統計管理をおこない、市民の歯科疾患の特徴等を把握する。また、職員の歯科保健の知識の向上を図る	-								学会および担当者会議参加		目 標	2	2	2	学会や長崎県歯科保健担当者会議、九州各県・政令市歯科保健主幹課長会議などに参加することで情報収集をおこなっていく予定にしているが、事業が重なることも多く、思うように参加できないことがあるが、令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、Web開催で間接的な会議であった。	事業費	74	89	
	ウ	エ					妊産 乳幼 学齢 成人 高齢 援・障 障(児)								実 績		3	/	/	直接的な対面会議には引き続き、学会や担当者会議等の予算獲得を確保していく。					
	オ	カ					○	○	○	○	○	○	○	○							単位				
キ																									